

題材名 「六角形から広げよう」

学校	県立郡山高校	氏名	井田 幸代	科目	美術Ⅱ	学年	2	時間	14
----	--------	----	-------	----	-----	----	---	----	----

1 題材の目標

【知識及び技能】

- ・形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。〔共通事項〕
- ・意図に応じて材料や用具を生かすとともに、主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表す。「A表現」(2)イ

【思考力、判断力、表現力等】

- ・目的や条件などを基に、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、主題を生成し、表現形式の特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練る。「A表現」(2)ア
- ・造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深める。「B鑑賞」(1)ア(イ)

【学びに向かう力、人間性等】

- ・主体的に目的や条件を総合的に考えたことなど基にしたシンボルマークやプレゼンボード作品の表現の創造活動に取り組もうとする。
- ・主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現したいテーマなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知 六角形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 意図に応じて材料や用具を生かすとともに、主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。	発 目的や条件などを基に、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、主題を生成し、表現形式の特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。	態表 主体的に目的や条件を総合的に考えたことなど基にしたシンボルマークやプレゼンテーション作品の表現の創造活動に取り組もうとしている。 態鑑 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現したいテーマなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

3 主な題材の学習内容と評価

学習のねらい、学習活動	評価方法
※「●」は、学習のねらい、「・」は、学習活動 1.導入(1時間) ●六角形について造形の要素の働きや全体のイメージなどで捉えることを理解する。 ・建築物、構造物、自然現象、デザイン等にある六角形	(知識・技能) (思考・判断・表現) ・六角形について鑑賞し、形や色彩などのよさや美しさを感じ取り、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作

を鑑賞し、形や色彩などの造形的なよさや美しさを感じ取り、グループで意見交換することで見方や感じ方を深める。

2.制作(11時間)

- 自己を見つめ、表現方法を創意工夫しながら、六角形の特性を理解する。
- ・文字の配置や濃淡表現を工夫して、六角形の枠に自分のシンボルマークを制作する。(個人制作:1時間)
- ・グループで折り紙を使い六角形と五角形をつくり、それらを用いて球体を制作する。(共同制作:2時間)

- 発想や構想したことを基に、個性豊かで創造的に表す。

- ・A、B、Cのお題から1つテーマを選びプレゼンボードを制作する。(個人制作:8時間)
- ・目的や条件などを基に、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練る。
- ・図の配置や文章やフォントなどレイアウトを創意工夫し、表現形式の特性などについて考え、こだわりをもって創造的に表現する。

3.鑑賞(2時間)

- 相互鑑賞し、見方や感じ方を深める。
- ・作品鑑賞して、表現方法の違いや創造的な工夫を感じ取る。(1時間)
- 言語活動を通して、表現の学習活動で学んだことを関連させて考え、作品の見方や感じ方を深める。
- ・完成作品を発表し合い、作品から感じたことや考えたことなどを批評し合う。(1時間)

風などで捉えることを理解しているかを見取る。

【活動様子、発言内容、ワークシート】

(知識・技能)

- ・主題を追求し表現方法を創意工夫し、個性豊かに表しているかを見取る。

【ワークシート、活動の様子、作品】

(主体的に学習に取り組む態度)

(思考・判断・表現)

- ・主体的に選んだテーマから色彩や構成などについて考え、豊かなアイデアを出すことが出来ているか見取る。

【活動の様子、作品】

(知識・技能)

- ・主体的に制作に取り組み、細部まで表現方法を創意工夫し、表現しているか見取る。

【活動の様子、作品】

(思考・判断・表現)

(主体的に学習に取り組む態度)

- ・自分の作品に込めた思いや意図を伝え、他者の作品を鑑賞し、作者の心情や表現の工夫を考え、表現の見方や感じ方を深めているか見取る。

【活動の様子、ワークシート】

【六角形を使ったシンボルマーク(生徒作品)】

